

第3回 日足地区熊野川を考える会

平成20年3月26日

和歌山県

1. 浸水被害状況

1.1 近年の主な浸水被害実績

発生年月日 (災害名)	洪水痕跡水位 (※1) (T. P. + m)	被害状況 (※2) (日足・能城山本)	
		床上	床下
H2. 9. 17～19 (台風19号)	約33. 6m～33. 9m	10	2
H9. 7. 26～ (台風9号)	約33. 9m～34. 5m	22	—
H16. 8. 4～5 (台風11号)	約32. 1m～32. 9m	10	1
H16. 10. 19～20 (台風23号)	約31. 3m～32. 1m	4	1

(※1)熊野川行政局資料、国道168号道路調査設計業務報告書H17.2より推定

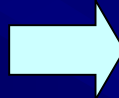
(※2)熊野川行政局資料 (H18. 4. 17調査：日足・能城山本) 事業所含む

資料提供：被害状況(新宮市熊野川行政局)

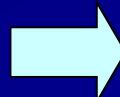
1.2 浸水被害状況

●平成2年9月（台風19号）水害

能城山本（国道168号新宮方向を望む）



能城山本（紀州造林熊野工場）



洪水後

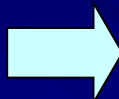
現在

●平成9年7月（台風9号）水害

日足(国道168号新宮方向を望む)



洪水時



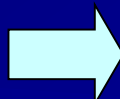
現在

●平成16年8月（台風11号）水害

日足(国道168号新宮方向を望む)



洪水時



現在

●平成16年8月（台風11号）水害



平成16年8月 熊野川と赤木川との合流点（浸水状況）

県道

三和

国道 168 号

三津野橋

赤木川

熊野川

●日足

・各洪水の概ねの浸水深

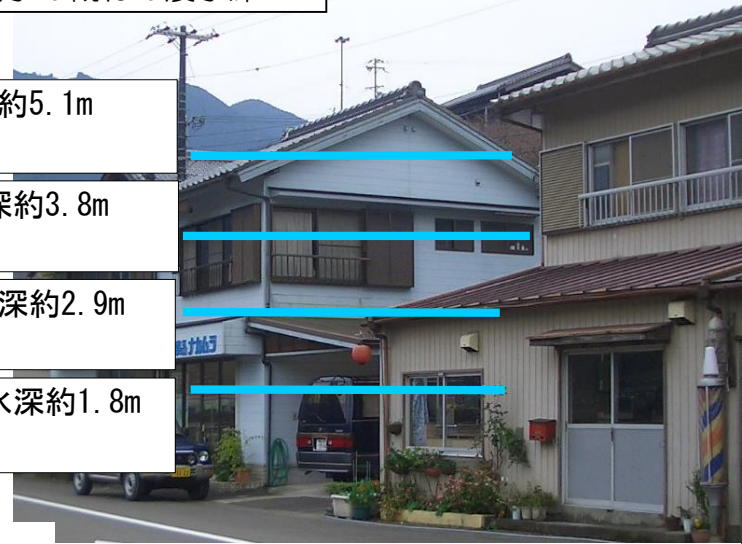
・平成9年7月（台風9号）浸水深約5.1m
（約T. P. +35. 2m）

・平成2年9月（台風19号）浸水深約3. 8m
（約T. P. +33. 9m）

・平成16年8月（台風11号）浸水深約2. 9m
（約T. P. +33. 0m）

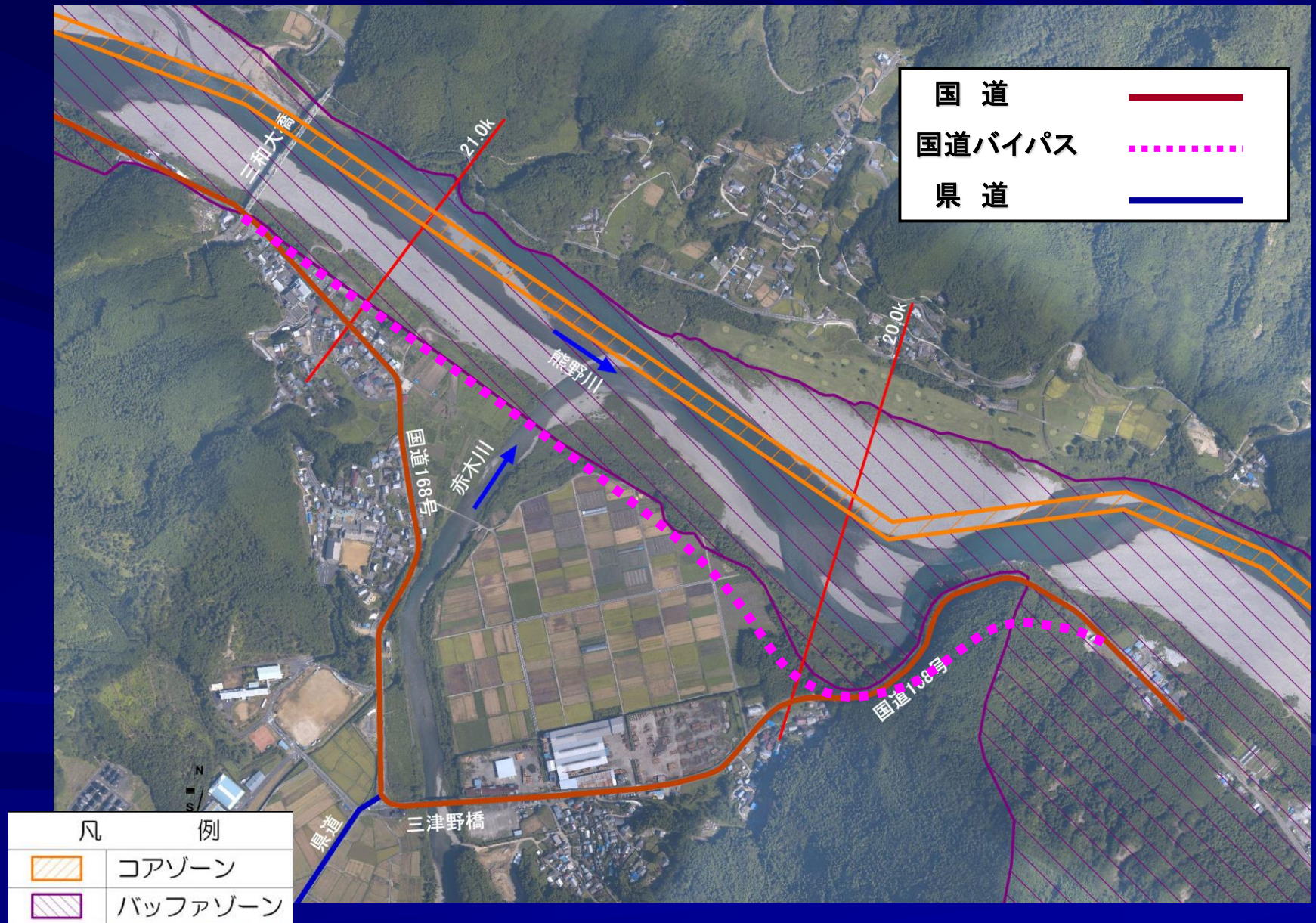
・平成16年10月（台風23号）浸水深約1. 8m
（約T. P. +31. 9m）

・道路高約T. P. +約30. 1m



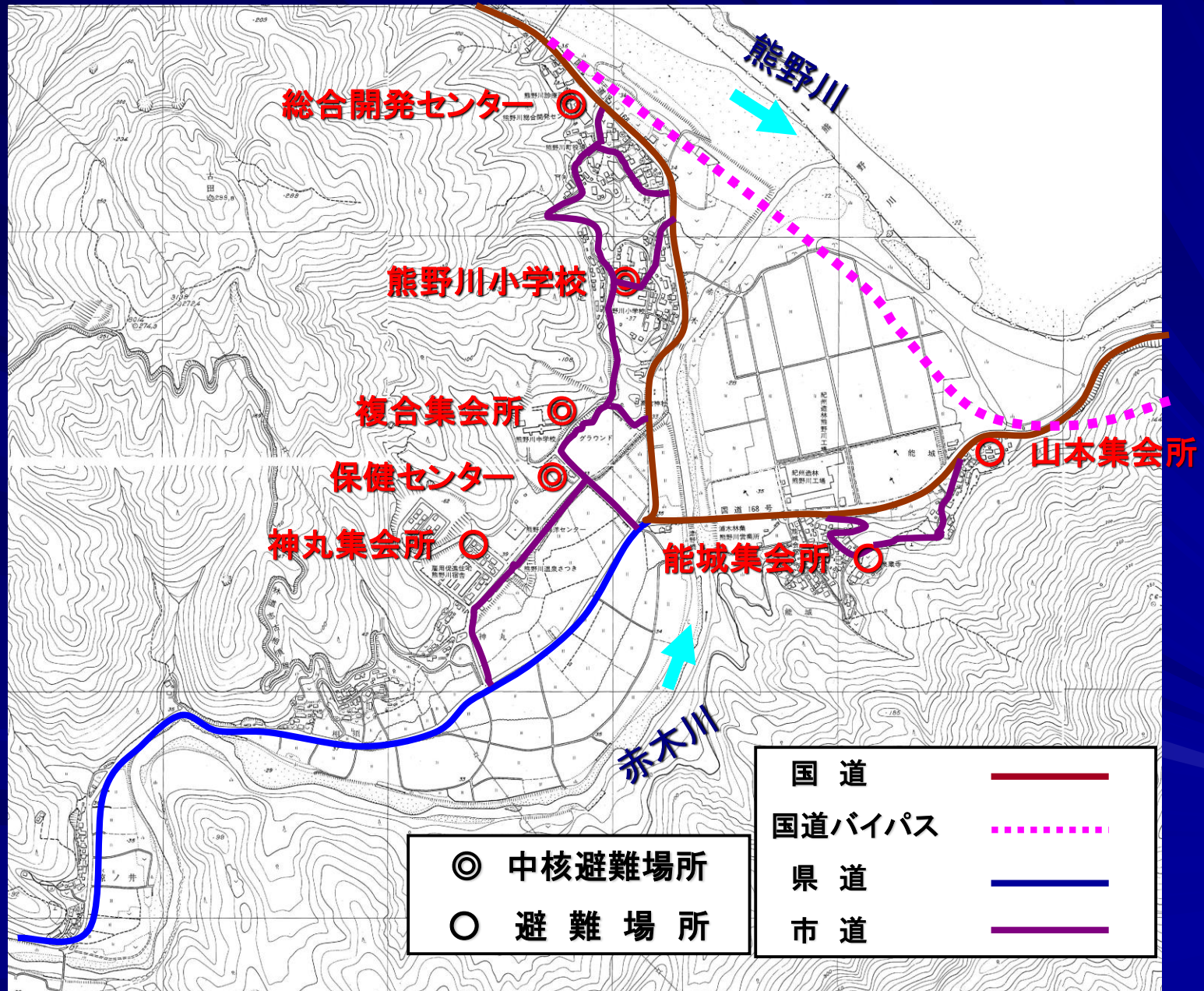
2. 地域の状況について

2.1 地域の世界遺産と道路計画



出典：世界遺産紀伊山地の霊場と参詣道（三重県 奈良県 和歌山県）より作成

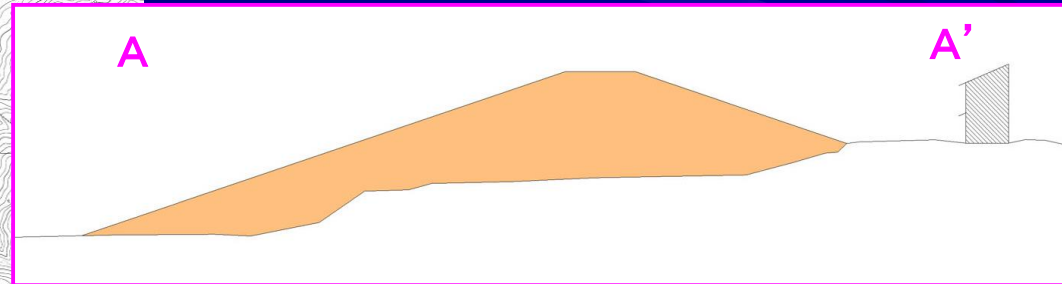
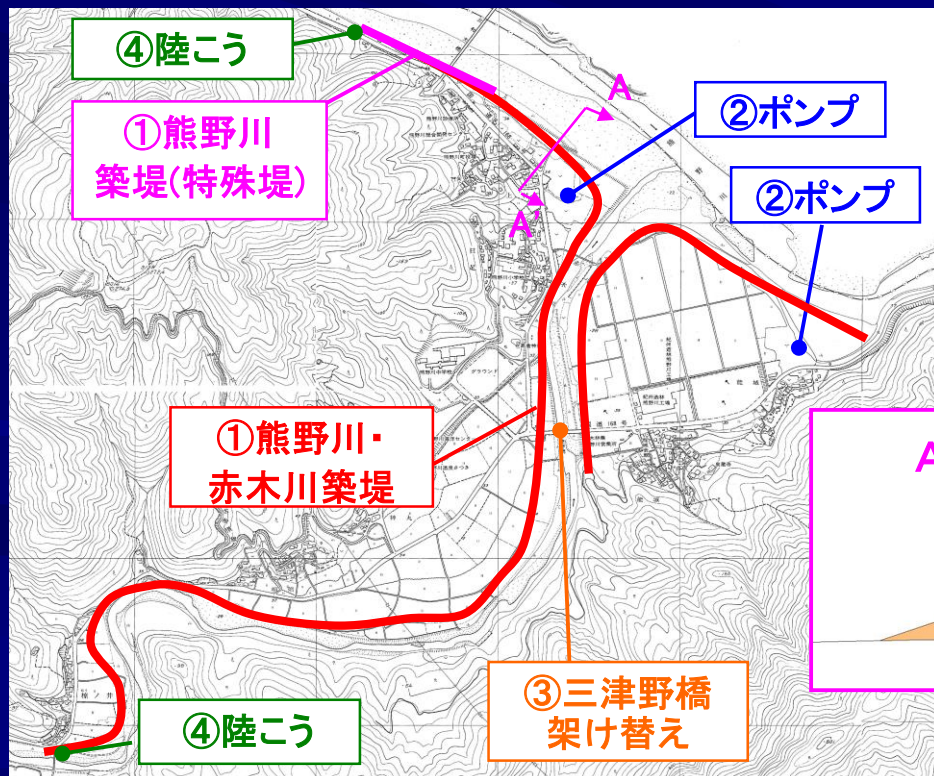
2.3 地域の道路網



3. 治水对策（案）

3.1 連続堤案

治水対策内容	主な課題
連続堤を整備し、河川断面を大きくする。	・大規模な工事となる(下流からの一連の堤防整備・赤木川の築堤が必要)ため、効果発現まで長期を要する ・対岸や下流への影響 ・内水排除対策が必要 ・世界遺産(バッファゾーン)での改修が必要



※設置位置・延長・横断図等については、今後詳細な検討により 変更する可能性があります

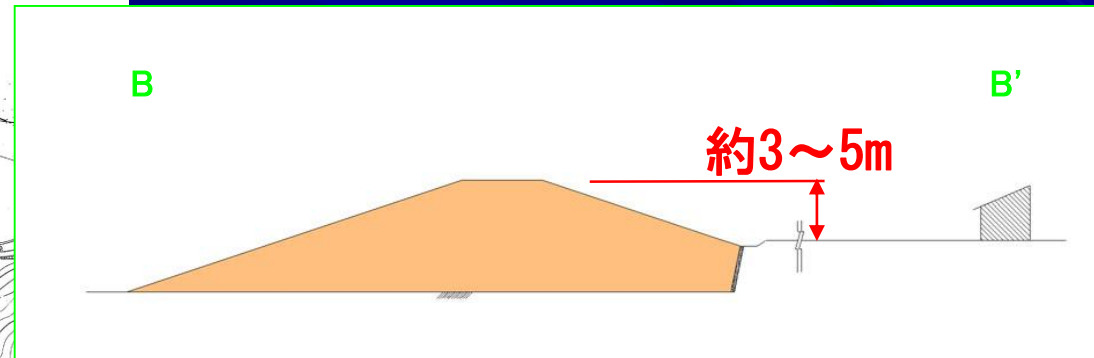
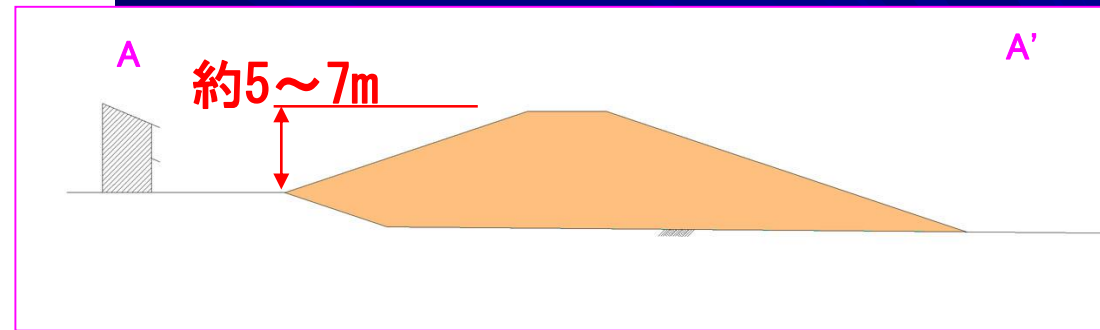
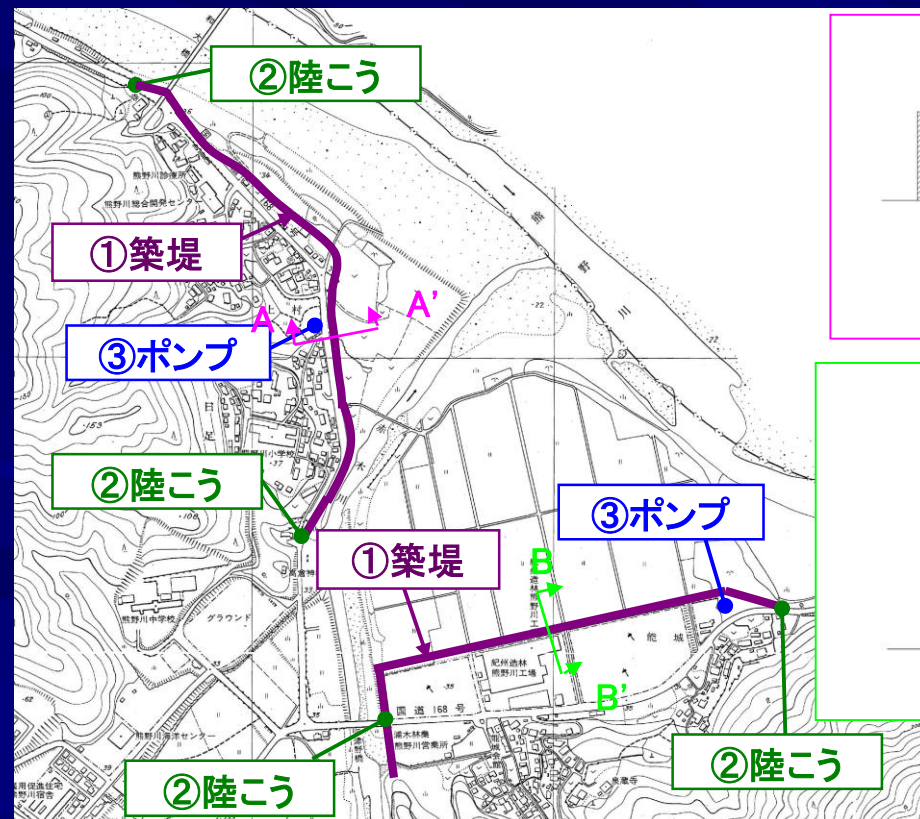
3.2 輪中堤案（築堤）

治水対策内容

ある特定の区域を洪水の氾濫から守るために、その周囲を取り囲むよう築堤を行う。

主な課題

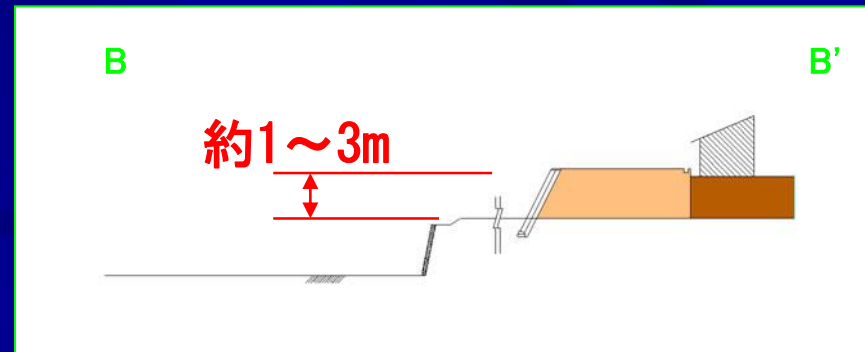
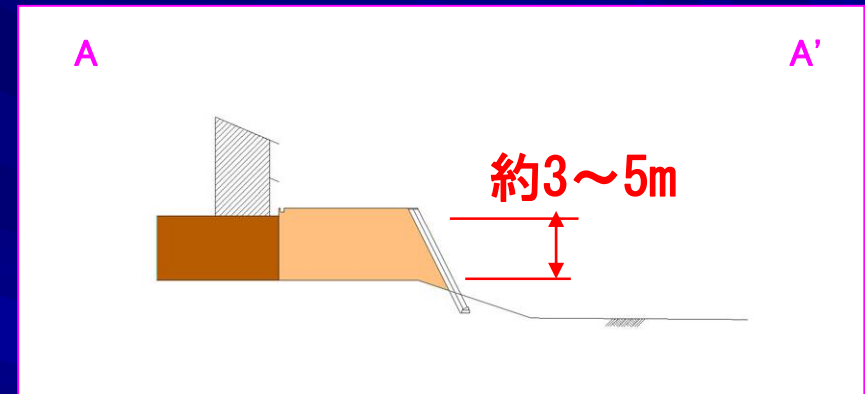
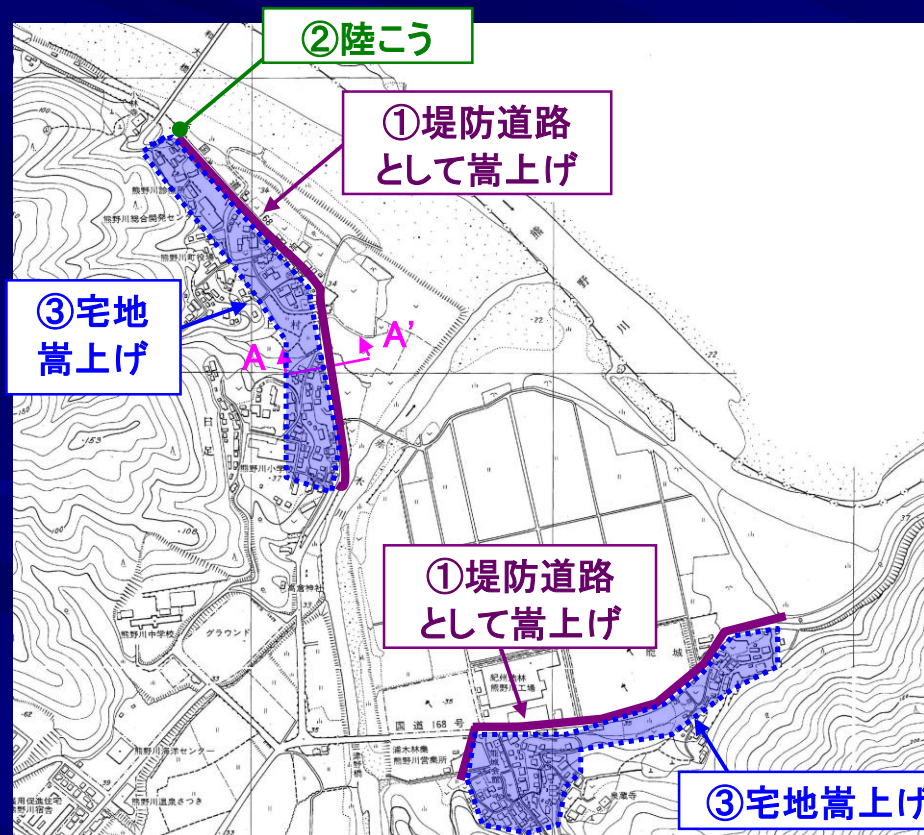
- ・土地利用規制が必要
- ・内水排除対策が必要
- ・対岸や下流への影響
- ・景観的に圧迫感を与える可能性がある
- ・世界遺産（バッファゾーン）での改修が必要



※設置位置・延長・横断図等については、今後詳細な検討により 変更する可能性があります

3.3 輪中堤案（宅地嵩上げ）

治水対策内容	主な課題
ある特定の区域を洪水の氾濫から守るために、道路と宅地の嵩上げを行う。	・土地利用規制が必要 ・対岸や下流への影響 ・道路嵩上げ時の交通規制が長期間となる ・世界遺産（バッファゾーン）での改修が必要



※設置位置・延長・横断図等については、今後詳細な検討により 変更する可能性があります

3.4 日足地区の基本方針

- ・人命を第一に考えた浸水被害軽減対策を行う。
- ・事業着手後約10年で実現可能な治水対策とする。

3.5 日足地区の具体的対策

- ・治水規模は、平成16年8月洪水を目標とする。
- ・洪水規模に応じた宅地嵩上げをする。
- ・宅地と接する道路との利用が困難なところは最小限の道路嵩上げを行う。

3.5 日足地区の具体的対策

- ・治水対策実施までの条件

1. 地域全体の合意形成

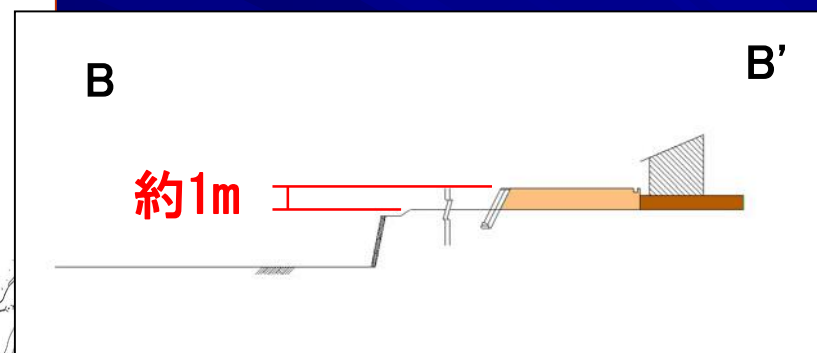
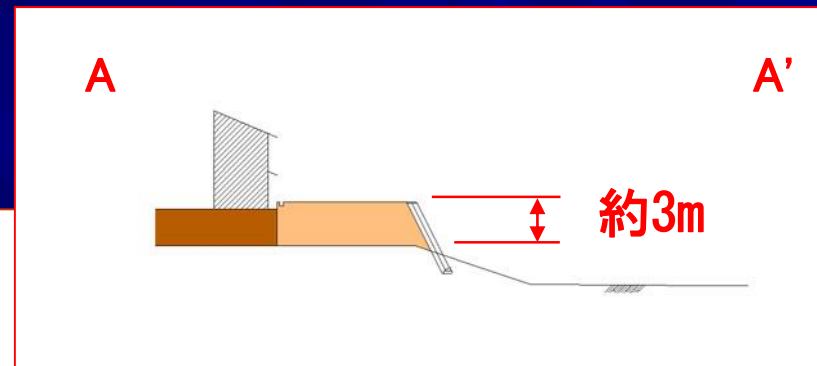
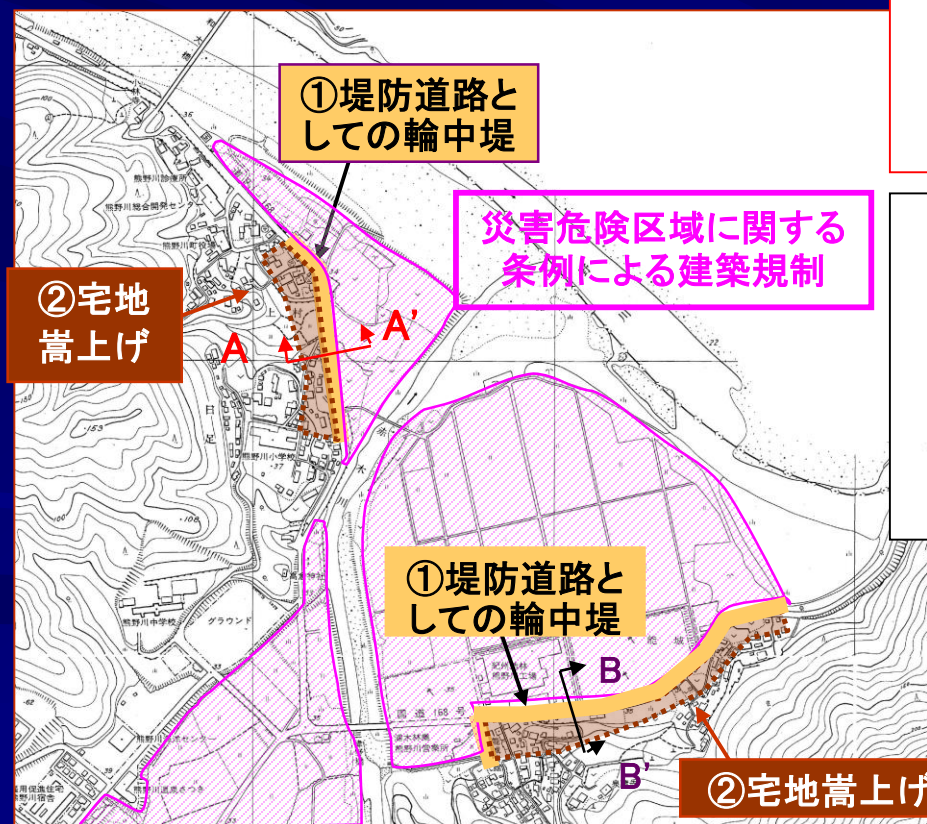
輪中堤方式であり、一箇所でも実施に反対があると治水効果を発揮しないため。

2. 災害危険区域の設定（建築規制）

現時点より更なる危険な人家を増やさないため。

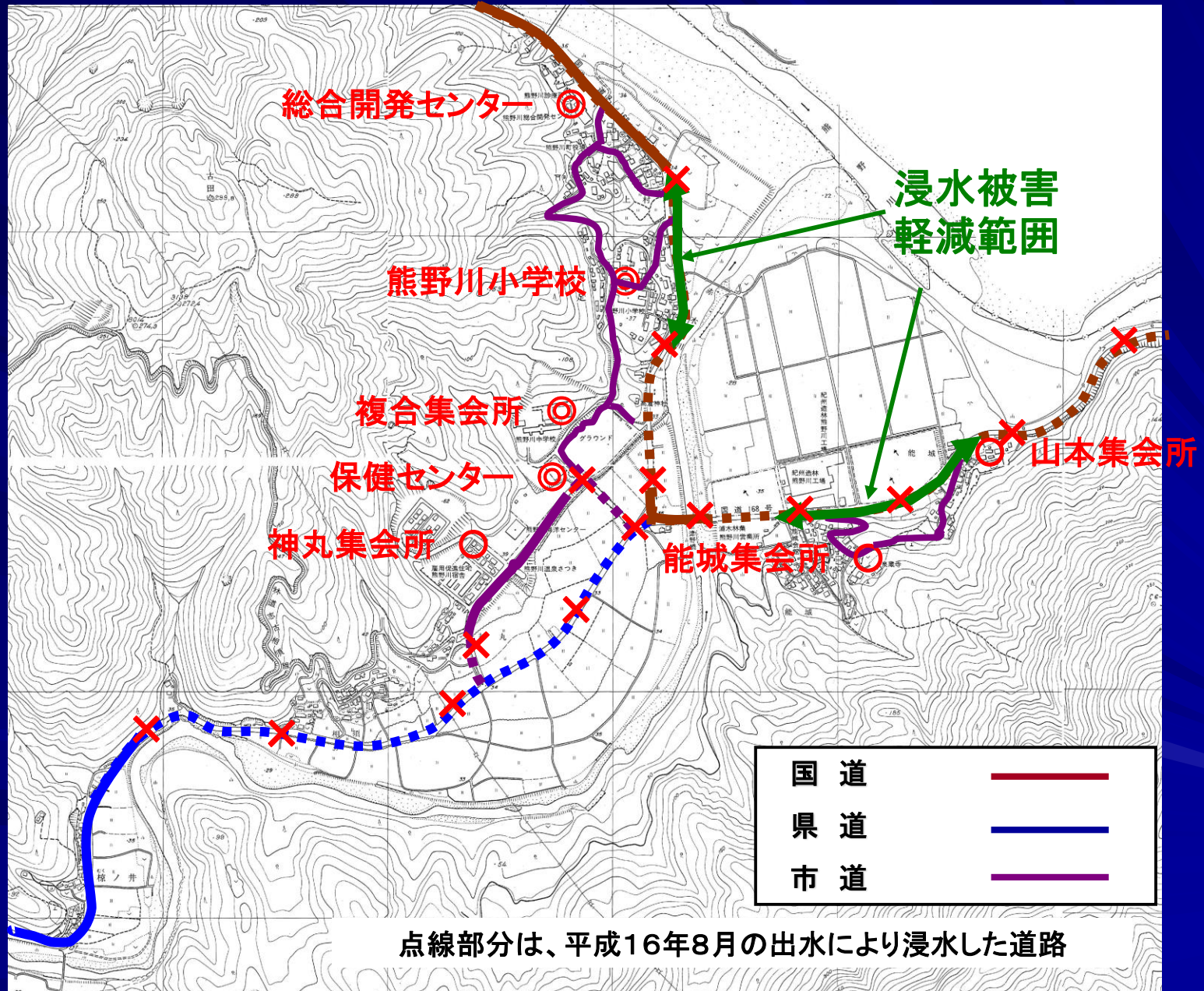
3.5 日足地区の具体的対策

平成16年8月洪水規模対応



※平面図・横断図等は今後の検討で変わる可能性があります

3.7 地域の道路網



4. ソフト面の充実

これからのソフト面

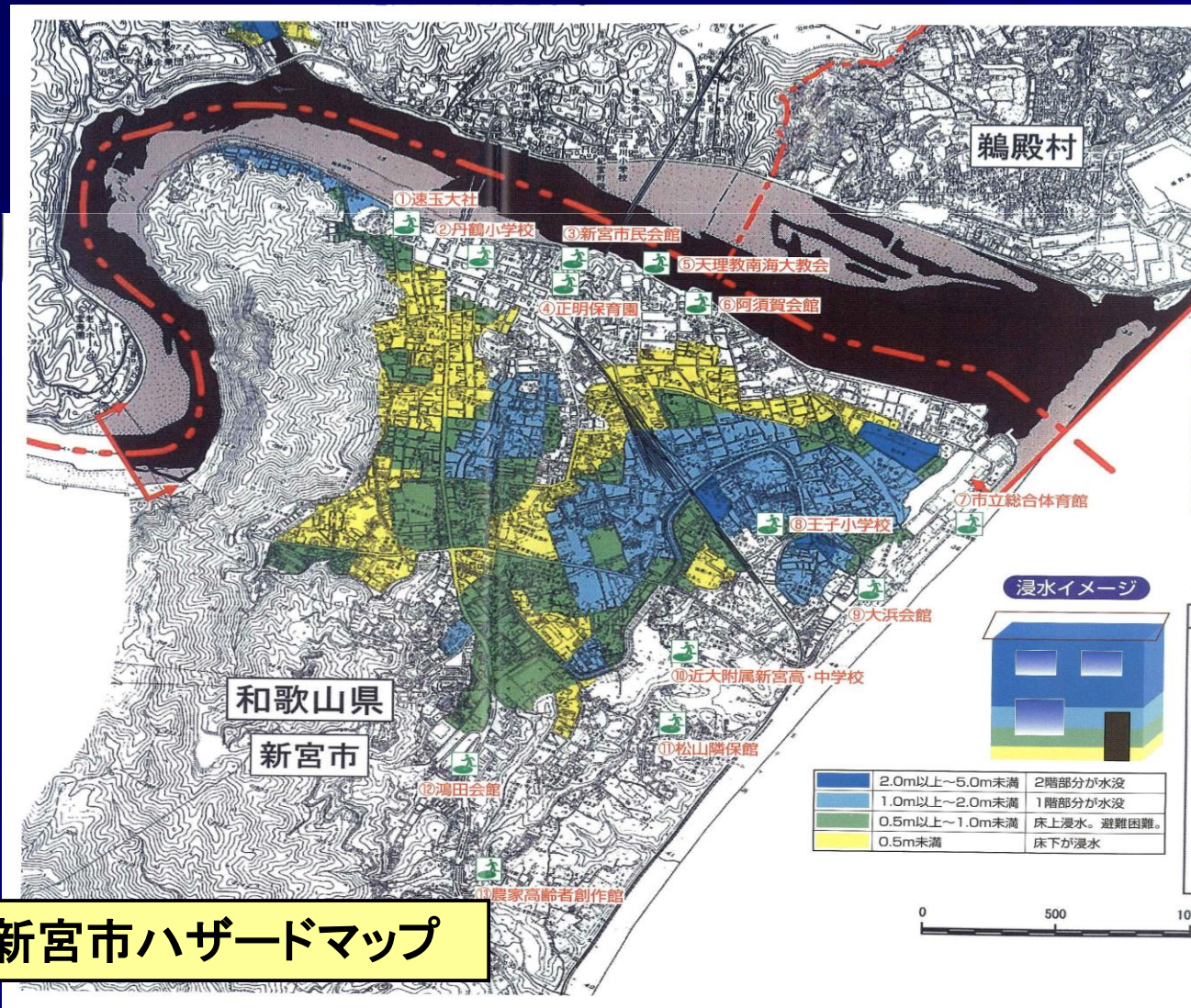
- 浸水想定区域図を活用したハザードマップの作成（新宮市が作成・公表）
- 地域版水位情報の提供
（ダムของ放流量と日足地区の水位上昇記録などを地域の水位目安箇所と関連づけ、情報を充実させる。）
- 画像配信などにより視覚情報を充実させる。

日足地区浸水想定区域図



4.2 ソフト対策

(2) ハザードマップ



新宮市ハザードマップ